



赤泊

第30回赤泊正月マラソン大会

=ウンダフルな年を願ってスタートダッシュ!!=



1月2日(月)赤泊地区公民館主催による「第30回赤泊正月マラソン大会」が行われました。この正月マラソン大会は、佐渡市内では赤泊地区のみで唯一開催されており、2km・3km・5kmに分かれたコースは、それぞれが神社前での折り返しという縁起を担いだ設定となっています。赤泊地区内

外から参加した7歳から61歳までの75人は、小雨模様の中、今年一年間のそれぞれの願いを込めてスタートし、全員無事完走しました。走り終えた参加者は、配られた豚汁やおしるこを食べて、冷えた体を温めました。なお、各コース毎に3位まで表彰し、優勝者には金メダルが、他の参加者全員には「完走証」が贈られました。

大会成績(各コース優勝者のみ)

2kmコース(小学生男子)大林 秀(新穂) 3kmコース 渡辺 浩(金井)
2kmコース(小学生女子)堀川奈津美(両津) 5kmコース 古東和弘(赤泊)



畑野

「元気教室」開催中

12月上旬から2月下旬までの間、各地区において高脂血症予防をテーマに「元気教室」が開催され、12月22日(木)には、畑野母子健康センターで約20名の方が高脂血症についての知識を深めました。高脂血症とは、血液中



の脂質(コレステロールや中性脂肪など)の量が異常に増えた状態を言い、近年の欧米化による食生活の乱れや運動不足が原因となり起こります。この教室では、血液がサラサラになるよう食事の留意点・調理方法に気をつけながら、レンコンや水菜を使った調理実習、家庭でもできるストレッチ体操が行われ、日頃からの生活習慣の積み重ねの大切さが呼びかけられました。



両津

「やっさー、やっさー」(毘沙門堂の胴押し)

1月3日(火)、月布施地区の毘沙門堂で「胴押し」が行われました。この行事は、下帯一枚の男衆が厄年の男性を担ぎ、お堂を駆け回り厄を落とすというもので、毎年この時期に行われています。

いざ行事が始まると、いろりでは豆殻で火が焚かれ、男衆の数人が「ドン、ドン、ドン」とお堂の板戸を叩き、それに合わせてそのほか



大柄な男性を担ぎ上げる男衆

の男衆が厄年の男性を天井高く担ぎ上げ、「やっさー、やっさー」という大きな掛け声とともに練り歩きます。

その後、男衆は厄年の男性をしっかりと抱え、お堂から飛び出さんばかりに堂内を全力で駆け回り、その勢いに堂内はさらに盛り上がりを見せ、雪が深々と降る外の寒さを忘れるほど熱気に包まれていました。



←この子も特別参加



佐和田

佐渡市消防出初式(4消防団の団結と強化を!)



新春の消防のスタートとして恒例の消防出初式が1月8日(日)、佐和田地区を会場に消防職・団員約900人、車両60台が参加して盛大に行われました。

今年から市内の4消防団(中央・両津・相川・南佐渡)と消防署が合同で開催し、市中行進・一斉放水・式典を行い、今年一年の安全を祈願するとともに、佐渡市消防機関の連携、使命達成に決意を新たにいたしました。



相川

わお。おいしい! 交流の宴和やかに



テーブルの上には、一生懸命に作った料理がぎっしりと並びます。相川地区の公民館活動「親子ふるさと発見教室」では、1月9日(祝)に佐和田の、海外から来たお嫁さんを支援するサークル「さんふらわーの会」と共に、食を通じた交流会を開きました。中国の「水餃子」とフィリピンの「メヌドー」という家庭料理を習い、「上手ね。家でももっと料理をしなければだめよ」や「あー、餃子に具を入れ忘れちゃった」など、和気あいあいと無事に完成。

参加者は舌鼓を打ちながら、今後も交流を続けていきたいと、大満足でした。

なお、両サークルでは引続きメンバーを募集しています。興味のある方は、ぜひご参加ください。

お問い合わせ先

あいかわ「親子ふるさと発見教室」相川地区公民館 ☎74-2332

さわた「さんふらわーの会」佐和田地区公民館 ☎57-8138



新穂

立志元服式



1月10日(火)新春卒業を迎える新穂中学校の3年生33名を対象に、武家の時代に成人の儀式とされた元服式が執り



おこなわれました。ステージでは、今後の人生を「切り開く」ための力添えにと全日本剣道連盟居合道部佐渡支部の方々により居合が披露され、また、記念講演では地元新穂出身で東京在住の土屋晴仁さんが、離れて気付いた佐渡のすばらしさや、佐渡活性化へのアイデア、知恵と労力を結集することで生まれる成果について話されました。生徒を代表して石川明菜さん、

加藤正馬さん、末武侑希子さん、松田佳祐さんにより立志発表があり、それぞれの思いをしたためた色紙とともに記念撮影を行いました。その堂々とした発表と前向きな姿勢には志の強さが感じられました。



真野

新春レクリエーション



1月14日(土) 真野ふるさと会館を会場に、恒例の「新春レクリエーション」が開催されました。今年は、初めにすごろくづくりと羽子板づくりのグループに別れ、小学生から大人まで約50名が参加し交流を深めました。



羽子板づくりでは、羽子板の形に切り抜いたダンボールに牛乳パックをはりつけ、おもいおもしろいの絵を描いて羽根つきを楽しみました。その後、参加者全員で代わる代わるもちつきを体験しました。つきたてのおもちはあんこ・きな粉・ごま味に味付けされ、参加者は舌鼓を打っていました。また、今年初めての試みで、昔なつかしい遊びのコマまわし・メンコ・弓矢などが行われました。子供たちは初めて体験する遊びに興味津々で何度も何度も挑戦するなど好評で楽しい一日となりました。

小木

「おぎの湯」入浴者数50万人達成!!



平成10年度に開業した、小木健康保養センター「おぎの湯」の入浴者数が、1月14日(土)に50万人に達し、記念セレモニーが行われました。50万人目の記念すべき入浴者として訪れたのは、佐渡市西三川の、佐藤 金平さん(81歳)でした。佐藤さんは「湯かげんが気に入っているので、月に3~4回「おぎの湯」を利用している、突然の事でびっくりしたが大変うれしい。また、今月西三川老人クラブの新年会で、おぎの湯に来る事になっています」と話され、記念品を受け取り大変感激していました。惜しくも、50万人一人前に入浴入館されたのは、小木地区の佐藤さん、50万人達成後一人目は、羽茂大石の下野平さんでした。両名とも「おぎの湯」のファンで利用の機会が多いとのことで、入浴招待券のプレゼントにうれしさ半分、また、少し残念そうに浴槽に向かいました。「おぎの湯は立地条件が良く、小木町市街地と海、越後連山を見渡せる丘にあり、四季折々のロケーション、肌に優しい泉質のために、多くのご利用者にご好評をいただき感謝申し上げます」と施設職員は話されていました。

地元住民もその絶景を「詩額」にし、ロビーに寄贈されています。

「きほう 気泡吹く おんせん 温泉の水滑らかなり みずなめ 頭を挙げて眸を廻らせば うみ 海は一望なり...」(ご来館の際にはぜひご覧ください)4月から指定管理者により運営されることとなりますが、地域のオアシスとして、愛され利用される「おぎの湯」であってほしいと思います。

佐和田

無病息災を願って行われた“とろうや”



1月15日(日) 真光寺地区で「とろうや」が子供たちからお年寄りまで地区住民総出で行われました。火が付けられるとパンパンと大きな音をたて勢いよく燃え上がり、集まった人達にはお神酒やお菓子などが配られました。燃え上がった後の炭火でイカや餅などを焼き今年一年の無病息災を願いました。



全国的にも行われている小正月行事である「とろうや」(地域によってはとろうどや、どんどやき、さいの神ともいう)は

正月に供えた松飾りやしめ縄を持ち寄り、高く積みあげて燃やす火祭りで、この「とろうや」の火は神聖視され、この火で餅やイカを焼いて食べると無病息災になり、また松の焼き残りを家の門口におくと、魔よけになるといわれています。また、練習した書初めも一緒に燃やし、高く燃え上がると書道も上手になるともいわれています。



佐和田

古典文学に親しんだ百人一首大会

1月13日(金)佐和田中学校で百人一首大会が行われました。この百人一首大会は伝統行事を通して、生徒に古典文学に親しみを持ってもらおうと、今年で11回目になります。



体育館のステージには、門松や今年の干支である犬のぬいぐるみが飾られ、また、館内には教職員や全校生徒の書初めを展示し、「春の海」の琴の調べが流れ、正月らしい雰囲気なかで全校生徒250人が各学年で対戦しました。斉藤進先生が上の句を読み上げると、生徒たちは真剣な表情で下の句を取っていました。下の句が全部読み終えないうちにいち早く札を取る生徒もいて、歓声が上がっていました。国語の授業で覚えた百人一首ですが、残り少なくなって既に読み終えた札も混ぜて読むと、お手つきをしたりする生徒もいたりして、楽しそうな新春百人一首大会でした。



小木

「百万遍念佛(鐘切らず)」



小木琴浦地区では、1月17日(以前は、旧正月の2月17日)に、部落全戸が集まり「百万遍念佛」講が行なわれています。村の入口に立てられている塔婆には、文政13年寅2月と記述があります。村の年長者によると、「村内にコレラが流行し、大勢の子供達が亡くなった事がきっかけとなり、御霊の供養と村内の無病息災を願い始まった」と、伝え聞いているそうです。

念佛の様子は、灯明線香係りにより飾られた祭壇に向かい、太鼓を叩く係りと数珠繰り係りに次いで、村内全戸が各々の鐘を叩きます。1年の村内安全・無病息災の願いを込めた鐘の音が、1日中村の隅々にまで響き渡っていました。年長者の方は、「正月行事として御真言・百万遍・漁供養・虫供養・大般若経など、簡素化されてはいるものの、遍照の心を育てる大切な行事なので、今後も続けてほしい」と語っていました。



真野

力作が勢ぞろい 真野地区新春書初展

1月21日(土)~23日(月)の3日間にわたり、真野ふるさと会館で「真野地区新春書初展」が開催されました。今年は小学生から



中学生まで約380点と一般から45点の作品が展示されました。どれも良い出来の作品が多く、審査にあられた先生方も、作品の選考には悩んだようでした。期間中、



会場には大勢の観客が訪れ、児童生徒たちのさわやかでのびのびしている作品やなめらかな筆使いに感動し、じっくりと鑑賞していました。

羽茂

「は」おけさ柿 初心者剪定講習会

1月21日(土)旧羽茂おけさ柿試験地ほ場を会場に、柿生産農家の初心者を対象に剪定(枝切り)講習会が開催されました。この剪定作業は、「品質・売上げ」が直接左右する大変重要な作業であるとともに後継者不足に悩む産地の生産者確保、栽培技術の向上を目的に毎年実施されています。当日は雪の中防寒具に身を包み、生産農家のお母さん方を中心に5班に分かれて果実協会指導員から現地の柿の枝を使って実技講習を受けました。

参加者は、将来の経営に影響するということとで仕立てをイメージしながら真剣な表情でチャレンジしていました。剪定作業は2月いっぱい続けられます。



羽茂

第9回 羽茂ギャラリー



1月21日(土)・22日(日)の2日間、羽茂農村環境改善センターを会場に、恒例の「羽茂ギャラリー」が開催されました。羽茂の芸術作品を一同に集めて催されるこのイベントは、愛好者のもとより一般の方々への関心も高く生涯学習の推進に大きな役割を果たしております。今年の参加作品は、「絵画・書・版画・写真・工芸・陶芸・染め物・俳句・短歌・生花」等小学校、保育園児の作品を含め447点の展覧があり会場も分けて



展示されました。今回は特別企画として「羽茂の出版物展・版画 藤村文遺作展」も同時開催され、訪れた一般市民の皆さんは芸術のすばらしさを再認識するとともに自らもチャレンジしてみようという感想が方々から聞こえました。

金井

冬でも元気! スキー教室



1月25日(水) 金井吉井小学校の児童1・2年生を対象にスキー教室が行われました。この授業は昭和60年から続くもので、スキーを通して児童の心身を鍛える目的で行われています。

3・4年生は1月24日に行われ、5・6年生は2月17日に行われる予定です。当日は、初めてスキーをする児童のために、指導者のほかに4名の保護者の方がボランティアで駆けつけて、スキー靴の履き方や、安全な転び方、滑り方まで指導



してくださいました。1年生は初めてスキーをする児童が多く、片足だけスキーを履いて歩く練習をし、雪に慣れた後に両足で短い距離を滑る練習をしました。2年生は斜面のやや上の方から滑る練習をしていました。好天に恵まれ、少しの時間で滑る事ができるようになり、また、スキー場の計らいでスノーモービルで引っぱったソリにも乗せていただく事ができ、よい思い出になったようです。2年生からは「去年より長い距離滑る事ができた」という声が聞こえ、1年生の伊藤みなみさんは「カニさんみたいに横になって山を登るのが大変だったけれど、坂を滑るのは「スツ」という感じで、気持ちが良かったよ。」と大変喜んでいました。

「チャリティーカラオケショー」に、“こいっちゃん”

①小木地区公民館 ☎86-3191



市民のふれあいと親睦を図りつつ、カラオケ愛好者への発表の場を提供し、収益金を社会福祉へ寄与することを目的に、2月19日(日)「あゆす会館」で、第12回小木地区チャリティーカラオケショーが開催されます。入場料は大人500円(中学生以下、80歳以上は無料)となっています。ステージを楽しんだ他に、休憩時間にはすてきな景品が当たる抽選会が行われます。出場資格は、小木地区住民または小木地区の職場に勤務する方となっています。出場枠15名・組の難関を突破してステージに立つ皆さんは、歌自慢・盛り上げ自慢等々の兵ばかりです。ご家族・友達とご一緒においでくださることを心からお待ちしています。

「羽茂地区生涯学習のつどい」案内

①羽茂地区公民館 ☎88-2230

この2月18日(土)・19日(日)の2日間、羽茂農村環境改善センターホールを会場に、「第9回羽茂芸能ステージ」生涯学習講演会」が開催されます。

「芸能ステージ」では、文屋人形・舞踊・歌謡など9団体の参加があり「熟練の腕前」発表に向けて練習に励んでおります。また、19日には著書頭の体操でおなじみの「多湖輝氏」を講師に「人生楽しく生きるコツ」という演題で講演会を行います。皆様、「必見」のプログラムですので、是非お誘いあわせのうえご来場ください。



* 戸籍の窓 *

12.23 ~ 1.23提出

地区名	大字名	氏名	保護者	たんじょう日
両津	住吉	渡邊 乃愛	大祐	12.14
"	上横山	山口 颯天	一茂	12.20
"	加茂歌代	榎 祐希人	基斉	12.28
"	羽吉	坂野 晃太郎	卓	12.29
"	椎泊	椎 恭善	善之	1. 5
"	加茂歌代	山本 倅大	宏一	1.12
相川	相川柴町	金子 柚奈	信人	12.17
"	下相川	石倉 楓太	泰	12.19
"	相川羽田村	大桃 永詩	一浩	12.24
"	北田野浦	佐々木 直也	達也	1. 9
佐和田	長木	瀧澤 涼	直人	12.22
"	八幡	田中 千遥	英司	12.28
"	河原田本町	岩見 風舞	前	1. 5
"	窪田	吉川 瑛太	和敬	1. 6
"	東大通	渡邊 蒼大	弘行	1.10
"	東大通	石渡 風大	和貴	1.12
"	石田	関 走太	伸介	1.17
金井	千種	大崎 由貴	尚義	12.16
"	大和	藤井 琴都	隆博	12.20

金井	千種	田長幸典	真	12.21
"	吉井本郷	井 菜々	信行	12.24
"	泉	本間 さくら	俊	1.10
新穂	下新穂	中川 敬太	幸志	12.18
"	新穂瓜生屋	石山 琉偉	道博	12.23
"	下新穂	山城 ルイ	雄太	12.30
"	下新穂	引野 結愛	太	1. 3
"	新穂瓜生屋	佐藤 天音	正志	1. 4
畑野	畑野	中川 琉薫	宏	12.22
"	畑野	中川 成翔	政男	12.29
"	畑野	後藤 成宜	房徳	12.31
"	畑野	中川 成勇	章宏	1. 5
"	畑野	中川 莉音	章	1. 5
"	畑野	長田 光起	俊夫	1. 6
"	畑野	鈴木 流聖	良馬	1.16
真野	大倉谷	金子 未来	正人	12.19
"	真野新町	本間 孝汰	孝則	1. 1
"	金丸	仲村 拓真	功	1.14
"	吉岡	澤口 雅	正俊	1.14
羽茂	羽茂大橋	中川 茉優	貴宏	12.18
"	羽茂上山田	安藤 睦美	儀和	12.30

地区名	大字名	氏名	年齢	ご命日
両津	月布施	三浦 ヲクラ	98	12.25
"	両津湊	佐々木 榮一	88	12.26
"	豊岡	川原 サト	74	12.26
"	原黒	藤井 岩吉	87	12.26
"	椿	大河内 務本	76	12.27
"	梅津	高橋 英明	43	12.28
"	両津湊	左近 トシエ	82	12.29
"	秋津	野口 喜代治	80	12.29
"	両津湊	小林 輝夫	74	12.30
"	両津湊	加門 正作	87	1. 1
"	住吉	島山 ユキ	91	1. 6
"	春日	伊藤 ヒサ	87	1. 6
"	下久知	濱田 キクノ	79	1. 8
"	梅津	神藏 フミ	82	1. 8
"	両津湊	内海 スエ子	71	1. 9
"	秋津	大倉 アイ子	85	1. 9
"	河崎	夏井 賢太郎	83	1.10
"	赤玉	篠原 世作	91	1.13
"	潟端	池野 三誠	90	1.15
"	虫崎	本間 ゼン	91	1.15
"	梅津	金子 典之	47	1.15
"	真木	野口 政一	65	1.15
"	秋津	本間 イト	88	1.18
"	下横山	加藤 チヨ	85	1.18
"	両津夷	野本 猛	81	1.21
"	河崎	山田 仁吉	71	1.22
"	浜田	太田 義雄	68	1.23
相川	相川下戸村	竹内 龜太郎	86	12.24
"	岩谷口	山登 リツ	85	12.25
"	相川坂下町	高林 リン	91	12.28
"	相川馬町	小林 カホル	87	12.28
"	岩谷口	船登 千代美	74	12.31
"	北川内	中道 チヨ	84	1. 2
"	相川二町目	本間 寅雄	79	1. 4
"	石花	井上 修	60	1. 5
"	関	森下 實	85	1. 8
"	高瀬	渡部 タマ	99	1. 8
"	相川中京町	谷口 直彦	80	1. 9
"	相川下戸町	山本 茂雄	74	1.11
"	小川	山本 チヨ子	90	1.11
"	岩谷口	谷口 トメ	92	1.12
"	相川下戸村	山下 君松	96	1.14

相川	小川	小杉 キク	91	1.17
"	関	岩崎 ワキ	97	1.20
"	相川四町目	半田 静子	86	1.21
"	戸中	石塚 幸一	78	1.22
佐和田	青野	加藤 テル子	83	12.28
"	二宮	中川 ヒサ	87	12.29
"	市野沢	土屋 マサエ	92	12.31
"	河原田本町	清水 喜太郎	85	1. 4
"	河原田本町	木村 隆	99	1.19
"	八幡	安達 正枝	76	1.20
"	山田	西崎 専治良	80	1.21
金井	千種	天池 竹二	82	12.24
"	大和	渡邊 ヨシエ	88	12.27
"	千種	山崎 キクエ	82	1. 3
"	泉	高橋 キクエ	95	1. 4
"	金井新保	児玉 スギ	94	1.16
"	金井新保	小菅 ハル	92	1.17
"	千種	渡邊 忠良	66	1.20
新穂	新穂潟上	成瀬 秀明	57	12.25
"	新穂田野沢	古山 榮作	78	1. 5
"	新穂大野	山口 春男	42	1.15
畑野	畑野	余湖 政巳	77	1. 4
"	小倉	藤原 藤太郎	83	1. 4
"	小倉	加藤 ミサ	90	1.17
真野	金丸	後藤 キサ	90	12.29
"	吉岡	羽生 喬	81	1. 5
"	金丸	高柳 渡	81	1. 8
"	竹田	中川 セツヨ	81	1.11
"	真野新町	山本 清左工門	80	1.20
"	国分寺	笠井 惣作	86	1.22
小木	小木町	風間 浩一	73	1. 3
"	小木町	安藤 春	87	1. 4
"	宿根木	高津 ミサオ	84	1. 7
羽茂	羽茂大石	藤井 イト	94	12.29
"	羽茂本郷	海老名 敏行	70	1.10
"	羽茂大橋	中川 正輝	67	1.16
"	羽茂村山	細井 佐一	83	1.19
"	羽茂本郷	羽生 恵美子	63	1.19
赤泊	赤泊	信田 恒雄	72	1. 2
"	下川茂	風間 榮次郎	101	1.12
"	徳和	菊池 松太郎	103	1.15
"	下川茂	和泉 武雄	81	1.18
"	徳和	信田 マツ	94	1.22

保護者やご遺族などの承諾を得て掲載しています。掲載について都合の悪い場合は市民課戸籍係へお申し出ください。なお敬称は省略します。



Thea Bracewell スィア・ブレイスウェル(カナダ)



私は佐和田地区と両津地区で7つの学校と英会話教室で教えています。それぞれの学校に特色があり教えるのが楽しいです。

佐和田中学校の生徒はよく面白いことをいいます。中学校の生徒が日々成長し変わっていくことがわかって楽しいです。先生方は生徒に希望を与え、人生の重要な時期に希望を与えることは、生徒にとって励みになると思います。



小学校5年生の感想
沢根小学校

- ・いつでも気軽に話しかけられる優しい先生 梨乃
- ・日本語が分からない時、ジェスチャーで教えてくれる楽しい先生。 透
- ・給食の時、いっぱいしゃべってくれる楽しい先生。 明日香

河原田小学校

- ・スィア先生の良いところは優しい笑顔です。 亜梨沙
- ・教え方も分かりやすく、英語の授業が楽しみです。カードを使った遊びが楽しかったです。
- ・自由タイムや昼休みなどに、わたしたちの所に来て一緒に遊んでくれます。 絵理香
- ・はきはきしゃべるので、言ってることが聞き取りやすいです。
- ・1年3ヶ月で漢字やひらがなも書けるようになるなんて、頭がいいと思う。 大樹
- ・カナダからもいろんな道具を持ってきてくれて楽しい。

八幡小学校

- ・カルタ遊びで楽しくすぐに英語が覚えられた。 伸哉
- ・分からない時は近くに来てやさしく教えてくれる。 睦希
- ・チームに分かれてやるゲームがとても楽しい。 菜摘

二宮小学校

- ・毎回違うゲームを教えてくれてやさしいです。 恵理子
- ・英語でかるたをして楽しかったです。 満智
- ・ゲームで英語を教えてくれるので楽しいです。 重義

両津吉井小学校

- ・とても明るくて、やさしいです。あいさつをすると返してくれる。 遥郁
- ・笑顔を見ていると、見ている方も明るくなります。 優里香
- ・後半のゲームが楽しいし、いつも笑顔でとてもやさしいです。 辰弥

加茂小学校

- ・スィア先生の授業は、本物の英語にふれられる最高の授業です。 紗英
- ・笑顔がステキなスィア先生。日本語がとても上手でびっくりでした。 理
- ・毎回、おもしろい遊びができて、楽しみながら英語を学んでいます！ 和音

小学校で教えることは中学校とはまったく違い、英語のカリキュラムをまかせられています。私は教師として教育を受けていないので、「英語を教えること、楽しんでもらうこと、興味を持ってもらうこと」この3つを含んだ授業をすることは時々難しいと感じることもあります。



普通の授業では、前の授業の復習をして新しいトピックの導入をし、その後ゲームなどをして、楽しく英語を学べるように工夫しています。私は小学校で教えるのが一番おもしろいです。なぜなら、児童が素直できらきらした目とやさしさでほほえまくなるからです。私が日本語をうまくしゃべれなくても、教えることに関して経験不足な所があっても、小学校の先生方はいつもとても協力的です。

日本で教えるという体験ができて幸せです。いろいろ



なことに目を開かせてくれました。私はこれからも学びつづけたいし、残された期間、私の知っている知識や経験を分かち合いたいと思います。

知ってる? 地上デジタル放送



Q 佐渡でも地上デジタル放送を見られる地域と見られない地域があるの?

A 平成18年4月現在、佐渡島内で地上デジタル放送を、現在ご使用のアンテナで直接受信して視聴できる地域は、次の地図の中で黒く塗りつぶされたエリアです。



しかし、ケーブルテレビに加入している場合は、ケーブルテレビ放送エリア内全域で地上デジタル放送を視聴することができます。

(注)「地上デジタル放送」を視聴するためには

- ・現在ご使用のアンテナで受信する場合
『地上デジタル放送対応テレビ』または『デジタルチューナー』が必要です。
 - ・ケーブルテレビに加入して見る場合
『地上デジタル放送対応テレビ』または『セットトップボックス』が必要です。
- 詳しくは下記までお問い合わせください。

問い合わせ先 企画情報課情報センター室(CNSテレビ) ☎51 2030



佐渡発 春休みのちやくちや 激安まつり

ジェットfoil 往復割引きっぷ 通常 大人 10,140円 割引後 5,000円(約51%引き)
 通常 小人 5,370円 割引後 3,000円(約44%引き)

乗用車往復割引きっぷ(対象:乗用車のみ)(例)普通乗用車(車両の長さ:4m以上5m未満)は約45%引き

期間:平成18年3月21日(火)~4月10日(月) 通常 15,170円~34,870円 割引後 一律14,000円

佐渡汽船 春割きっぷ

期間/平成18年3月1日(水)~4月27日(木)

新潟発 ジェットfoil往復割引きっぷ
 通常 10,730円のところ **6,000円**

本土発 乗用車往復割引きっぷ
 通常 16,950~34,870円のところ **15,000円** (一律)

本土発 バス往復割引きっぷ
 通常 40,680~72,070円のところ **40,000円** (一律)

お問い合わせ/佐渡汽船(株)新潟総合案内所 ☎(025)245-1234 直江津総合案内所 ☎(025)544-1234

佐渡観光旅館連盟加盟のホテル・旅館にご宿泊で、縁起のよい地元の祭り料理を1品サービス!

宿のおもてなし 心の一品

期間/平成18年3月1日(水)~4月27日(木) ホテル・旅館により、料理内容は異なります。

路線バスにも乗り放題の共通乗車券で、アクセス便利、目的地までフリーバス。

乗合観光タクシー (予約制)

期間/通年 料金お1人様 **4,000円**(消費税込み)

お問い合わせ/佐渡地区ハイヤー協会事務局 ☎(0259)23-3882

春のシャトルバス 乗り放題!!

期間/平成18年3月4日(土)~4月23日(日)までは土・日・祝日
 4月28日(金)~5月7日(日)は毎日運行

シャトルバス 乗車券料金
 1日乗車券 大人 **1,500円**・子ども **750円**(各消費税込み)
 2日乗車券 大人 **2,000円**・子ども **1,000円**(各消費税込み)

シャトルバスコース
 金山・尖閣湾コース トキ・根本寺・長谷寺コース 史跡・砂金採り体験コース

お問い合わせ/新潟交通佐渡(株) ☎(0259)57-2121

「SADO 就職バザール!」を開催します

佐渡市雇用促進協議会では、一般求職者と学卒未内定者を対象とした合同就職面接会、平成19年3月新規学校卒業予定者を対象とした就職ガイダンス「SADO 就職バザール!」を開催します。お仕事をお探しの方、学生、生徒、保護者の皆様のご来場をお待ちしています。

日時 3月9日(木)13:30~
 会場 アミューズメント佐渡
 問い合わせ先
 ハローワーク佐渡事業所・学卒部門
 ☎27-2248
 詳しくはお問い合わせください。

佐渡國 相川 ひなまつり

2月25日(土)~3月19日(日)10:00~17:00

江戸時代から近代に至るまで趣き深く、歴史を懐古する伝統あるひな人形を展示公開します。それぞれの時代の背景に思いを馳せる佐渡國相川ひなまつり。さまざまなひな飾りをご堪能ください。

ひな人形は相川地区34か所で展示します。会場案内図は相川観光協会に用意しておりますので、ご利用ください。

問い合わせ先 相川観光協会 ☎74-2220

軽消防自動車 が 寄贈されました

このたび、平成17年度離島に対する消防施設寄贈事業により、日本損害保険協会から佐渡市中央消防団へ小型動力ポンプ付積積載車が寄贈されました。

この消防車は4WDの軽トラックをベースにB2級の高性能ポンプを積載し、あらゆる災害現場に対応できるほか、今まで人力に頼るしかなかったポンプの積み下ろしが、電動油圧昇降装置により自動化されるなど、団員の負担軽減と安全確保に配慮されています。

当該車両は真野地区四日町地内へ配備され、地域の防災活動に幅広く活躍しています。

市の魚 **ブリ** 市の鳥 **トキ** 市の木 **アテビ** 市の花 **カンゾウ**

市の面積855.10km²(平成16年10月1日) 市の海岸線281.7km(平成16年3月31日)